訓練コース番号	5-08-07-002-02-0044	求職者支援訓練	実践コース（02 IT分野）



AI活用　Java・Python プログラミング科(eラーニングA)

※このコースはＤＸ推進スキル標準（経済産業省及び独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が策定）対応の訓練コースです。

基本的なプログラミングの仕組みを学習できる！

訓練期間：令和9年1月22日(金)～令和9年7月21日(水)
(期間：６ヶ月　訓練日数：181日　訓練時間：523時間)
訓練実施方法：ｅラーニングおよびオンラインにて実施

◎定員：30名※1　　**◎受講料：無料**
◎PC、ルーター：無償貸与　希望者全員に貸与します！※2
◎教科書代：14,850円(税込)

※１ 受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります。
※２ PC・ルーターの貸与を希望されない場合、通信費は受講者ご自身のご負担となります。



本訓練のPOINT！

【訓練目標】
ソフトウェア開発やシステム開発を行う情報処理サービス事業所において、Java、Python等のプログラミング言語を用いたプログラムの作成、既存ソフトウェアの解析・改修、テスト及び設計補助の作業ができる。また、一般企業の事務部門等において、業務の自動化ツールの作成やデータ集計など、ITを活用した業務効率化の作業ができる。

◉　募集期間：令和 8 年11 月 16 日(月)　～　令和 8 年 12月 25 日(金)

※最終日は正午までの受付となります。

※募集期間終了間際になりますと、ハローワークの受付窓口が大変混雑します。ご希望の際はお早目の受講申込手続きをお勧め致します。

①訓練対象者の条件

- 育児・介護中の者、居住地域に訓練実施機関がない者、在職中の者等、訓練の受講にあたり特に配慮を必要とする者。
- インカメラ付きＰＣ（Ｗｉｎｄｏｗｓ11以上）とインターネット環境をご用意できる方。
- パソコンの基本操作（タッチタイピング、Officeソフトの基本操作）が出来る方。



②応募方法

1 管轄(最寄り)のハローワーク窓口にてご相談ください

住所所轄のハローワークにて職業相談を行い、**訓練受講が適切と認められた場合**に受講申込書の交付を受けお申し込みください。

2 受講申込書をご提出ください

本紙下記の▶【申込書送付先】住所まで郵送にてお送りください。
※スムーズなご案内のために**「受講申込書」の欄外に必ずメールアドレスをご記入**ください。
※**締切日必着**で**申込書の原本**を郵送してください。

3 テストメールを送信してください

※お申し込み後、
事務局
✉**sct. polycolle@gmail.com**
まで**『訓練コース番号』(本紙左上に記載)・『氏名』**を記載の上、キャリアメール以外からテストメールを送信してください。

4 選考日前日までに「受講に関する誓約書」をご提出ください

「受講に関する誓約書」は、ご応募後にメールにてお送りいたします。
※期日までに提出できなかった場合や提出を拒まれた場合は選考を受けることが出来なくなりますのでご注意ください。

③選考について

◉　選考日時：1月 7 日 (木)　　選考時間は後日事務局からお知らせします。

- 選考方法：オンライン(ZOOM)による面接(15分前後)、Googleフォームを使ったPCスキルの確認　※スマートフォンからも参加可能
- 選考結果通知日：**1月 12日(火)**
- 選考結果通知方法：事務局（sct.polycolle@gmail.com）よりメールにてご連絡させていただきます。

※職業訓練受講給付金	ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。（詳しくは、最寄りのハローワークにてご相談下さい。）

▶【　申込書送付先　】（訓練実施施設）
ＳＣＴポリテクニク・カレッジ　福島校
〒960-8103　福島県福島市舟場町１－２０
リアライズ福島駅前通ビル３０５号室
TEL：050-3785-3826　Mail：sct.polycolle@gmail.com

＜訓練実施機関・お問い合わせ先＞
株式会社ソラコムサイテック
仙台市青葉区中央1丁目6-18 山一仙台中央ビル8階
TEL: 022-226-7025　FAX :022-774-2709
担当者:タン・ペギー、古川（コガワ）

●本訓練の訓練概要

主要なプログラミング言語であるＪａｖａとこれからの言語として大きな期待を集めるＰｙｔｈｏｎの学習を中心に実践的な技能を身に付け、ITSSレベル1以上の資格取得を目指します。



【任意受験】

Python3エンジニア認定基礎試験、基本情報技術者試験、Oracle Certified Java Programmer, Bronze SE、Oracle Certified Java Programmer, Silver SE17　※任意受験の受験料は別途自己負担になります。

●訓練カリキュラム

		科　目	科目の内容	訓練時間
訓練内容	学科	就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、ジョブ・カード作成指導、面接指導	6時間
		安全衛生	情報機器作業と安全衛生	2時間
		IT基礎知識	システム開発の工程	19時間
			自社開発・受託開発・SESの概要	
			情報セキュリティ対策、デジタルデータに係る情報セキュリティの重要性	
			課題解決型のマインドと構造的な思考アプローチ	
	実技	Webデザイン演習	HTMLを用いたWebページの作成	21時間
			CSSを用いたWebページのデザイン	
			JavaScriptを用いたWebページの作成	
		Javaプログラミング演習	Javaの基本構文を使ったプログラミングの実施	85時間
			Javaのオブジェクト指向を使ったプログラミングの実施	
			Javaの標準APIを使ったプログラミングの実施	
		Javaプログラミング実習	MVCを使ったプログラミングの実施	85時間
			Javaを用いたWebアプリケーションの作成	
			DAOを用いたデータベース連携	
		Pythonプログラミング演習	基本的な変数とコレクションを使ったプログラミングの実施	86時間
			基本的な条件分岐、繰り返し処理などの制御文を使ったプログラミングの実施	
			Python特有の処理を使ったプログラミングの実施	
		Pythonプログラミング実習	応用的なアルゴリズムのプログラミングの実施	85時間
			応用的なコレクション、制御構文の使い方の実践	
		データベース基礎	データの登録、変更、削除、取得の実施	43時間
			テーブルの結合と作成の実施	
			トランザクション管理の実施	
		AI活用ソフトウェア開発演習	ソフトウェアの設計の実践演習（設計業務の補助として生成AI活用）	85時間
			要件に応じたプロンプトの作成及びコーディング作業の効率化	
			完成したソフトウェアのテストの実施	
	職業人講話		「IT業界で働く人の現場の声」 講師：株式会社Sola.com社員	6時間
	訓練時間合計			523時間

●eラーニングコースの留意点

①eラーニング受講環境として、下記の条件を満たすパソコンおよびインターネット環境のご準備をお願い致します（PC・ルーターの貸与を希望されない場合）。
- パソコン: OS: Windows11(Mac/Linux不可)　CPU: インテル Core プロセッサー 第7世代以上(Core i5 以上推奨)
または AMD Ryzen プロセッサー 第2世代以上(いずれも2コア以上・2.0GHz以上推奨) メモリ: 8GB 以上 ストレージ: 256GB 以上 (SSD推奨)
- インターネット環境: オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度（目安:上りと下りの双方で実測値が1.5Mbps以上を満たす固定回線・モバイルルーター回線）
※上記を満たさない機器での受講参加をご希望の場合は、動作不良や学習進行への影響について、ご自身の責任にてお願いいたします。
②訓練カリキュラム：1週間程度の期間を要する分量で内容に関連性が認められるものを「ユニット」とし、各「ユニット」受講修了毎に確認テストを実施します。
※習得度確認テストにおける正答率が3回連続で8割未満の場合、又は、未受験の習得度確認テストが４ユニット分に達した場合には、訓練実施機関は当該受講者を理由を問わず退校処分とすることとする。
③1週間に1度、オンラインによる対面指導を行います。（**※対面指導および同時双方向型授業は、土日・祝日に実施する場合や、終了時刻が最大21時となる場合がございます。あらかじめご了承ください。**）
④就職支援のキャリアコンサルティングはオンライン形式により実施いたします。
⑤貸与する通信機器の通信量は無制限ではありません。使用される場合は、通信量上限に達しないよう、計画的にご利用ください。
⑥入校時に受講用のGoogleアカウントを作成いただくとともに、授業で生成AIを使用する際は当該アカウントをご利用いただきますので、あらかじめご了承ください。

※ハローワーク来　所　日	**受講者は、就職支援計画に基づき、訓練開始2か月目以降から訓練修了後3か月の間、毎月1回のハローワーク指定日に、受講申込をしたハローワークに来所し職業相談を受けることとなります。**

求職者支援制度について詳しくはこちらから



